

日本物理教育学会 ニューズレター



物理教育研究メーリングリストが設定されました

日本物理教育学会では、物理教育研究Physics Education Research (略称PER) に関心を持つ会員達が相互に情報や意見を交換するためのメーリングリスト(ML)を設定しました。

物理の学習と教育の様々な側面を科学的な手法を用いて研究し、その成果をもとにカリキュラムや教材を開発し、それらの効果を実践して検証して物理教育改善に役立てることを目指す「物理教育研究」は、国内各地で勉強会が組織されるなど、会員の間で関心が高まっています。そこで、その一層の活性化をはかるために、電子メールを通じての情報や意見の交換のためのMLを設置することが理事会で認められました。

【このMLへの参加登録の方法】

このMLは、本会正会員（名誉会長，名誉会員，学生会員を含む）であればどなたでも参加できます。参加を希望する会員は、subject欄に「per-ml参加申し込み」、本文として「日本物理教育学会会員番号と氏名」を記載したe-mailを、MLへの投稿に使用するメールアドレスからper-ml-adm (at) pesj.jp宛てに送付して下さい。ただし、(at)は@で置き換えて下さい。

【投稿内容について】

(1) 投稿できる内容は、物理教育研究と研究に基づく実践に関わるものとします。(2) 投稿メールはテキストに限定し、ファイル添付はできないものとします。(3) 投稿には投稿者の実名を明記して下さい。

(4) 投稿は自動的にML参加者全員に送信されます。

このMLの詳細については、*** http://pesj.jp/research/ml_per ***を参照して下さい。

日本物理教育学会賞の見直しについて

日本物理教育学会賞について、以下の見直し案が3月の理事会で了承されました。募集要項等については追ってお知らせいたします。

●学会賞の名称を「日本物理教育学会賞」と「日本物理教育学会奨励賞」とする。

【日本物理教育学会賞】

▶物理教育に顕著な貢献をした会員の研究・教育実践を表彰する。

▶授賞対象：次のいずれかを対象とする。

1. 会誌『物理教育』に掲載された論文で、物理教育において顕著な貢献をした論文 あるいは顕著な貢献をすると期待される論文。原則として過去5年以内に発表された原著論文とする。
2. 創意と熱意に満ちた継続的な活動を通して物理教育に顕著な貢献をなした実践。実践活動の成果が物理教育学会会誌あるいは支部

学会が関連する

イベントカレンダー

2013年5月3日(金)～5月26日(日)

日本物理学会2013年秋季大会
(領域13) 講演申込

2013年5月18日(土)12:50～

CSERS第18回シンポジウム「新学習指導要領は中学校理科教育をどう変えるか」

於 化学会館7階ホール

2013年5月25日(土) 13:45～

第22回 (2013年度)

今春の物理入試問題についての懇談会 (東京)

於 筑波大学附属駒場中高校
50周年記念会館

2013年5月25日(土)

大学入試問題検討会 (兵庫)

於 甲南大学

2013年6月1日(土)

大学入試問題検討会 (京都)

於 京都教育大学

2013年6月8日(土)

大学入試問題検討会 (大阪)

於 大阪大学

2013年6月3日(月)～7月1日(月)

2013年度日本物理教育学会年会
30回物理研究大会 発表申込

2013年6月3日(月)～7月16日(火)

2013年度日本物理教育学会年会
第30回物理研究大会 参加申込

報、研究大会などで報告されていること。

▶応募要件：

本学会の会員または会員を代表者とするグループであること。
応募は他会員からの推薦による（自薦は認めない）。

▶授賞件数：年2件以内、ただし該当者がいない場合には見送る。

【日本物理教育学会奨励賞】

▶会員（特に若手）の優れた研究や教育実践を表彰し、会員による物理教育の研究および実践の一層の活性化を図ることを目的とする。

▶授賞対象：次のいずれかを対象とする。

1. 会誌『物理教育』に掲載された論文で、注目に値する論文、原則として過去2年以内に発表された原著論文とする。
2. 物理教育における注目に値する実践または今後が期待される実践。その実践活動について会誌『物理教育』あるいは支部、連絡会の会誌・会報、研究大会などで報告されていること。

▶応募要件：

本学会の会員または会員を代表者とするグループであること。
応募は自薦、他薦を問わない。

▶授賞件数：年2件以内、少なくとも毎年1件は表彰することを目指す

平成25年度科研費研究成果公開 (B)の交付が内定しました

表記の科研費が本年も日本物理教育学会に交付されることの内定通知を、4月17日付でいただきました。近畿支部の「初等・中等・高等教育の連携による青少年科学実験・工作教室」が対象です。

日本物理教育学会では平成7、8年に、また、平成12年以降は毎年連続して交付を受けています。来年度分の応募は本年10月頃と推測致します。原則一学会一件ではありますが、奮ってご応募ください。

CSERS（教科「理科」関連学会協議会）第18回シンポジウム「新学習指導要領は中学校理科教育をどう変えるか」のご案内

CSERS第18回シンポジウム開催のご案内です。詳細は、次のとおりです。是非ご参加ください。

【日時】2013年5月18日（土）12：50～

【会場】化学会館7階ホール（東京都千代田区、御茶ノ水駅下車）

【内容】

(1) 講演『中学校理科における指導の改善～全国学力・学習状況調査の結果を通して～』

○講師：田中保樹氏（国立教育政策研究所 教育課程研究センター）

(2) パネルディスカッション『新学習指導要領本格実施後の授業の現状と課題や教科書の内容と使い勝手等について』

○パネリスト：中込真氏（和洋女子大学九段中学校高等学校：日本化学会）・山根津貴子氏（千葉県浦安市立堀江中学校：日本物理教育学会）・宇田川功氏（江戸川区立松江第一中学校：日本地学教育学会）・岩田眞樹子氏（群馬県みどり市立笠懸南中学校：日本生物教育学会）

(3) 総合討論『今後の中学校理科教育を充実させる方策について』

【参加費】無料（事前登録は必要ありません）

【問合せ先】CSERS事務局 間々田和彦（筑波大学附属視覚特別支援学校:日本化学会）

mamada (at) human.tsukuba.ac.jp (at)は@で置き換えてください。

2013年7月14日(日)～19日(金)
第12回アジア太平洋物理学会
(APPC12)

於 幕張メッセ国際会議場

2013年8月5日(月)～9日(金)
The International Conference
on Physics Education 2013
(ICPE2013)

於 チェコ共和国プラハ Don
Giovanni Conference Centre

2013年8月9日(金)
評議員会、理事・評議員懇談会
於 東北大学片平キャンパス

2013年8月10日(土)～11日(日)
第30回物理教育研究大会
「震災の地で考える 物理の力」
於 東北大学片平キャンパス

2013年8月12日(月)
津波被災地視察バスツアー
仙台駅～石巻市・女川町・東松
島市～仙台駅

2013年9月25日(水)～28日(土)
日本物理学会2013年秋季大会
於 徳島大学

学会関連イベントは、以下のサ
イトでも紹介しています
<http://pesj.jp/event>

日本物理学会2013年秋季大会講演の募集

以下の日程で日本物理学会2013年秋季大会が開催されます。本学会員は日本物理学会正会員と同じ条件で領域13（物理教育、物理学史、環境物理）に登壇申込みができますので奮ってご応募ください。詳細は日本物理学会のホームページでご確認ください。

締切り間際には大変な混雑が予想されます。できるだけ早い時期でのお申し込みをお勧めします。

【日程】9月25日（水）～28日（土）

【会場】徳島大学

【申込み】登壇者は講演申込と参加登録を同時に行ってください

▶Webページから

5月3日（金・祝）～5月26日（日）17時

<http://www.toyoag.co.jp/jps/index.html>

※協定・共催学会会員の会員番号は“K99999”

アクセスキーは“2013S”

▶郵送または持参

5月3日（金・祝）～5月20日（月）17時必着

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-5-8

アクサンビル2F トーヨー企画（株）内

日本物理学会 受付センター）

「物理教育を考える会 I」 （大学入試問題検討会）開催 のお知らせ（近畿支部）

近畿支部では、2013年度の「物理教育を考える会 I」を、下記の要領で開催いたします。この会は、大学や高校等の物理教育関係者が集まって、今春に実施された大学入試問題を検討し、科学教育全般について議論を行うものです。この会の存在は、近畿圏の大学の入試問題の改善に大きな役割を果たしてきましたが、より一層の成果を期するため、多くの方々の御参加が得られますよう、御案内申し上げます。

<第1回> ■■兵庫会場■■■

【日時】2013年5月25日（土）14:00～18:00

【場所】甲南大学 2号館213号室

<http://www.konan-u.ac.jp>

神戸市東灘区岡本8-9-1（阪急岡本駅西へ徒歩10分、JR摂津本山駅北西徒歩15分）

【事務局より】PERのMLが始まりました。活発な議論に是非活用して行きましょう。ニューズレターで広報したい行事などありましたら、5月24日までにnews(at)pesj.jp ((at)は@で置き換えてください)へご連絡ください。編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

自動車は入れません)

【大学】大阪教育大学、大阪工業大学、関西学院大学、近畿大学、甲南大学、神戸大学、兵庫県立大学（順不同）

<第2回> ■■京都会場■■■

【日時】2013年6月1日（土）14:00～18:00

【場所】京都教育大学藤森キャンパス 1号館A棟A1講義室

<http://www.kyokyo-u.ac.jp>

京都市伏見区深草藤森町1番地（京阪墨染駅から徒歩7分、JR藤森駅から徒歩3分）

【大学】大阪電気通信大学、京都教育大学、京都工芸繊維大学、摂南大学、同志社大学、立命館大学、和歌山大学（順不同）

<第3回> ■■大阪会場■■■

【日時】2013年6月8日（土）14:00～18:00

【場所】大阪大学豊中キャンパス 理学部物理系総合研究棟（H棟）7階H701

<http://www.osaka-u.ac.jp>

豊中市待兼山町1-1（中央環状線沿いの正門に入って右の建物）（大阪モノレール柴原駅から徒歩7分、阪急石橋駅から徒歩20分、阪急蛍池駅から徒歩15分）

【大学】大阪市立大学、大阪大学、大阪府立大学、関西大学、京都産業大学、奈良女子大学、龍谷大学、京都大学※（順不同）

※京都大学は今回不参加ですが問題の検討は行います。

【問合せ先】e-mailの(at)は@で置き換えてください

▶兵庫会場：森本雄一 兵庫県立東播工業高等学校
〒675-0057 加古川市東神吉町神吉1748-1
Tel：079-432-6861 Fax：079-432-6862
e-mail：yuichi-morimoto@nifty.ne.jp

▶京都会場：倉内邦行 京都府立福知山高等学校
〒620-0857 京都府福知山市土師650
Tel：0773-27-2151 Fax：0773-27-2626
e-mail：kn-kruc@kyoto-be.ne.jp

▶大阪会場：筒井和幸 大阪教育大学附属高等学校
池田校舎 〒563-0026 池田市緑丘1-5-1
Tel：072-761-8473 Fax：072-762-1076
e-mail：ktsutsui@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

発行：日本物理教育学会会長 高橋憲明
編集：日本物理教育学会ニューズレター編集委員会
発行日：2013年5月13日